YACかわら版 372

船舶の速度

飛行機雲と同じように、海面に描かれる船舶の航跡は魅力的です。 「おや」「まあ」「フーン」を連発です。

センチネル2Aと2Bは、それぞれ10日毎に同じ場所を観測します。 ランドサット8と9は、それぞれ16日毎に同じ場所を観測します。 2つの衛星が、ある場所を同じ日に観測する機会が定期的に生じます。 5月3日、瀬戸内海の①の場所で、その観測機会がありました。



マークした船舶

- ・タンカー「東京丸」 海域の船舶
 - ・高速艇「道後|
 - *雲ためその他の船舶は 速度測定不能

2つの衛星の観測時間帯に合わせて、「マリントラフィック」で、観 測海域の船舶の動向を調べを決めてました。

- この海域は呉・松山間と伊予灘は船舶が直線的に航行する海域です。
 - ①まずランドサット9のEOブラウザ上に、マークする船舶の船首部 分とみえる個所にマーク
- ②次にセンチネル2AのEOブラウザ上で、マークした船舶を探し、 船首部分との距離を測る
- ③速度=距離÷時間(約0.18時間)
- ④マリントラフィック上の表示速度と比較

10:58

- * 衛星データ→©ESA
- *船舶情報→©マリントラフィック

・伊予灘の「東京丸」

移動距離 = 約4.3km

時速=約23.8km → 12.8ノット マリントラフィック情報では、 13.1ノットの表示です。 EOブラウザー上の速度測定も 良好な数値のようです。 ②の拡大図でも、進路がほん

の少し変更されていることが 確認できます。 道後拡大 局速艇 迫後 9.78 km 高速艇 松山へ 旅客フェリー 呉港へ 高速艇「道後」 広島←→松山 30 途中呉港へ北上 22 トン 31 x 9 m で確認できます。3 (O)-(O)-(O)-(O)-(O)-(O) 5月3日11時頃、「道後」の速度は約31 ノ十です。さすが高速艇です。 さらに「道後」は、喫水(きっすい)が Omで、海面をすべるように航行してい peed range (avg-max) **24.12-31.00** knots Draught 0.00 m Max Draught 1.95 m Lat: 34.14621, Lng: 132.60326

タンカー

東京丸

4.31 km 💢 タンカー 東京丸 鹿児島県喜入石油備蓄基地か ら各地の精製工場へ輸送 今回は岩国へ輸送中 約12万トン 246.8 x 44.4 m マリントラフィック情報 10:46 速度13.1° 進路 47° 10:58 速度13.1ノット 進路 46° ・広島・松山間の高速艇「道後」 移動距離 = 約9.7km 時速=約53.8km →約29ノット 船舶の速度変化は、マリントラフィック

平均速度が24.1ノット

最高速度約31ノ十

天候の関係で、2つの事例しか説明できませんが、同一地域2衛星観測データは興 味深いものがあります。「マリントラフィック」のような情報と照合すると「考 える根っこしが豊かにあんります。

ます。